

日本青年国際交流機構(IYEO)

北信越ブロックかわら版 Vol.2 (2024 夏号)



目 次

1 ブロックイベント

令和4年度（2022年度）

青少年国際交流を通して国際社会や地域社会への貢献を考えるつどい

北信越ブロックイベント富山大会 2022

2 内閣府青年国際交流事業地方プログラム

（1）新潟県 IYE0 令和4年度（2022年） 国際社会青年育成事業（INDEX）

ドミニカ共和国とメキシコ合衆国

（2）富山県 IYE0 令和5年度（2023年） 日韓日本・韓国青年親善交流事業

3 各県自主活動

（1）石川県 IYE0

- ・国際交流×料理イベント『世界のやさしい料理教室 日本編』①
- ・国際交流×料理イベント『世界のやさしい料理教室 日本編』②
- ・国際交流×料理イベント『世界のやさしい料理教室 日本編』③

（2）富山県 IYE0

- ・「オーストリア文化講座」～ウィーンの伝統とカフェ文化～
- ・内閣府青年国際交流事業説明会 & 「カナダに学ぶ多様性社会」
- ・国際交流フェスティバルブース出展

（3）長野県 IYE0

- ・ワールドフェスタ出展
- ・World Study Café（オンライン）
- ・しんじくんに聞く！青年海外協力隊
- ・ワールドフェスタ出展
- ・World Career Café
- ・English Cafe Online

（2022年夏から2024年夏）

Ⅰ ブロックイベント

令和4年度（2022年度）

青少年国際交流を通して国際社会や地域社会への貢献を考える
るつどい

北信越ブロックイベント富山大会 2022

「未来デザイン～

わくわくする未来をみんなでつくらんまいけ」

日 時 2022年10月2日（日）

会 場 ハイブリッド（会場：星槎国際高等学校富山学習センター）

参加者数 100名（内オンライン 50名）

テーマ 「未来デザイン～わくわくする未来をみんなでつくらんまいけ！」

今回のブロックイベントでは、IYEO が強みとする「国際交流」を活かし、それを「社会貢献」へとつなげるため、「未来デザイン」という手法で、どのような未来を想像し、そして「創造」していくのかを考える機会とした。

スケジュール

10月2日（日曜日）

午前中： プレプログラム

地域理解研修研修「ヘルジアン・ウッドに行こう！」

立山町ヘルジアン・ウッド見学

施設案内&ワークショップ

午 後： 開会式、全体会・基調講演、分科会、閉会式

《全体会・基調講演》

タイトル：「未来創造！ 富山を世界に誇る都市へ

『世界一美しい村づくり』と

『多世代型インターナショナルスクール構想』

講師：前田大介 氏 前田薬品工業株式会社 代表取締役社長

《分科会》

分科会 A 「富山を日本のボードゲーム産業の主要拠点へ

ボードゲーム出版産業という国際的ビジネスの展開と、社会貢献」

講師：杉木貴文 氏 Engames 社長

分科会 B 「未来のために私たちができること ～違いを越えて～」

講師：青木由香 氏 NPO 法人アレッセ高岡 代表

+ 富山県内在住の外国にルーツを持つ若者

分科会 C 「国際交流（東ア船）と 国際協力（JICA 海外協力隊）の
両方に参加してみよう」

講師：松山優子 氏 JICA 北陸 富山デスク 国際協力推進員



2 内閣府青年国際交流事業地方プログラム

(1) 新潟県 IYE0

令和4年度 国際社会青年育成事業 (INDEX)

ドミニカ共和国・メキシコ合衆国青年



歓迎レセプション



信濃川大河津資料館 見学



三条市水防学習館 見学



にいがた災害ボランティアネットワーク
理事長 李仁鉄様よりレクチャー

実行委員長 田窪 美帆

12月12日～15日 新潟県 IYE0 は内閣府国際社会青年育成事業 (INDEX)の地方プログラムの受け入れを実施しました。ドミニカ共和国とメキシコ合衆国、日本参加青年を受け入れ災害対策のテーマでプログラムを行い、皆さんの協力のお陰で充実の4日間を過ごすことが出来ました。

コロナ渦での開催で様々な困難と我慢が伴う中の交流だったと思いますが、そんななかでも対面で海外の青年たちと意見を交わすことが出来る喜びを心から感じる瞬間がたくさんありました。参加青年の皆さんの寛容な心と協力に、そしてこの事業の開催を支えてこられた内閣府をはじめ、推進センター、全国の IYE0 の仲間たちとボランティアメンバーの皆さんの努力に心から尊敬と感謝を申し上げます。ありがとうございました。

スケジュール 令和 22 年 12 月 12 日（月）～12 月 15 日（木）

ドミニカ共和国青年 8 名 メキシコ青年 8 名

月 日	活動内容
12月12日（月）	新潟駅 着 オリエンテーション 新潟ふるさと村 新潟のお土産などに出会う！ 自由散策 ホテル 着 自由時間 万代シルバーホテルで歓迎会 ★日本食に歓喜！
12月13日（火）	朝食 テーマ別施設訪問① 信濃川大河津分水資料館（燕市）～新潟の水害の歴史を知る 昼食休憩（雪だるま弁当） テーマ別施設訪問② 三条市水防学習館で近年の水害から防災を学ぶ ホテル 着 地元青年とのグループワーク交流① レクチャー（NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク） ～李先生より災害ボランティアへの取り組みのレクチャー ★Q/Aがとってもアクティブ！ 夕食
12月14日（水）	朝食 新潟大学 旭町キャンパス 着 地元青年とのグループワーク交流② レクチャー（新潟大学医学部 災害医療教育センター） ～災害時の医療支援についてレクチャー、国ごとに振り返り グループワーク 昼食 成果発表会 新潟大学 旭町キャンパス 発 市内見学 新潟市白山神社散策と伝統家屋である「燕喜館」見学 地元青年と自由交流・散策（夕食含む） ホテル 着
12月15日（木）	新潟県庁 表敬訪問 庁舎18階の展望回廊を見学 新潟駅 出発



信濃川大河津資料館での集合写真



三条市水防学習館見学



信濃川大河津資料館の
スタッフの皆様へお礼の言葉



にいがた災害ボランティアネットワーク
理事長 李仁鉄様へ青年よりギフト贈呈

(2) 富山県 IYEO

令和5年度 (2023年) 日本・韓国青年親善交流事業



県庁表敬訪問



富山大学学生とのディスカッション



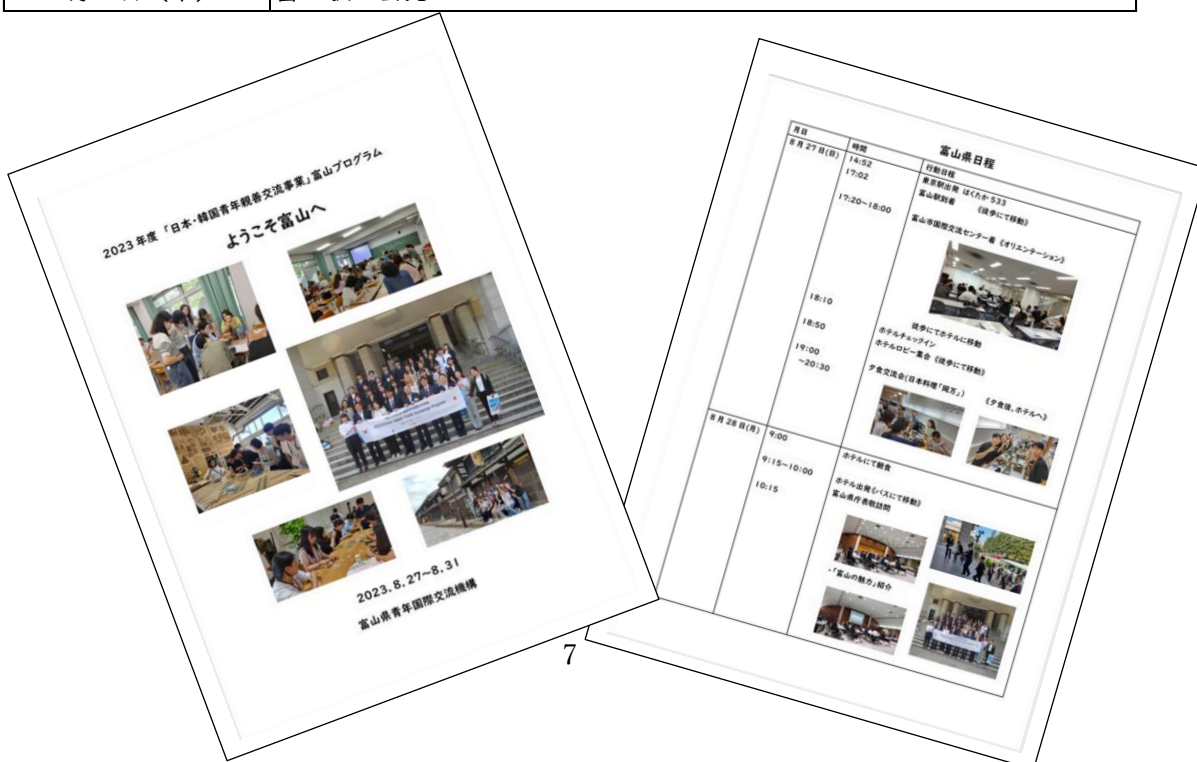
組子細工(株)タニハタ見学

実行委員長 中尾 有希

世界的なコロナウイルス感染症の流行により事業が中止となつて以来、富山県では3年越しに初めて受入れを実現できた。長く国際交流ができなかった時期を経て、このように互いの国を行き来し、交流ができるようになったことを大変有り難く思う。今回の韓国青年の受入れに当たり、最も苦慮したことがプログラム構成であった。当初、実行委員の中で案として挙がっていた訪問先は、韓国青年の日本滞在の全体的なスケジュールや韓国政府からの要請などを考慮するとプログラムに組み込めないものが多く、受入準備の当初から随分と頭を悩ませた。しかし、プログラムの構成に時間を掛けたからこそ、地元に住む私たちが改めて富山について知り、普段触れることのなかったディープな部分や誇れるところ、次の世代や世界にも伝えていきたいところなどが見えてきて、今一度自分たちの住む地域について見直す良いきっかけとなったように思う。また、ディスカッションテーマの選定にも長い時間を要した。ディスカッションは今回私たちが最も重点を置いていたプログラムの一つであり、日韓の青年たちにどのような交流をして欲しいか、私たちはどのような場を提供すべきか、実行委員の打合せやグループチャットでも多くの議論を重ねた。その結果、ディスカッションのときだけ一時的に話し合うのではなく、今回の富山県プログラムのテーマとディスカッションテーマを統一し、施設訪問や体験活動など、富山でのプログラム全体を通してそのテーマをより深く思考したり感じたりしてほしいという結論に至った。最終的に「SDGs 持続可能な社会のあり方について考える」を大テーマとし、①環境、②地域活性化、③産業とものづくりを小テーマに決定した。そして、テーマに沿った訪問先として株式会社タニハタ、高岡大仏、高岡御車山会館、鋳物工房利三郎、大寺幸八郎商店、富山県立イタイタイ病資料館を選んだ。また、施設等の見学だけでなく、ディスカッションの話題提供として前述の①②③のテーマについてゲストスピーカーを招き、富山の行政や企業での取組みの実践例についての講演を聞く機会も設けた。講演は韓国青年だけでなくディスカッションに参加する富山大学の学生も招き、両国の青年が様々な地域課題、社会問題について考え話し合う機会とした。

スケジュール 2023 年 8 月 27 日（日）～8 月 31 日（木） 30 名

月日	行動日程
8月27日（日）	富山駅着 富山市国際交流センター ＜オリエンテーション＞ ホテル着、チェックイン 夕食
8月28日（月）	朝食 富山県庁表敬訪問 講座「富山市のSDGsの取り組み」 昼食 地元青年とのディスカッション ① 環境 「SDGs 未来都市 富山市の海洋プラスチックごみ対策について」 ② 地域活性化 「まちなかシェアハウスの取り組み」 ③ 産業とものづくり 「平和合金の生き残り戦略」 歓迎会
8月29日（火）	朝食 地元青年とのディスカッション 昼食 組子細工（株）タニハタ 視察 ・SDGsの取り組みについて講義・組子づくり体験 ホテル着 夕食
8月30日（水）	朝食 高岡プログラム＜高岡の歴史とものづくり＞ 昼食 海王丸パーク散策 イタイイタイ病資料館訪問 ホテル着 夕食
8月31日（木）	富山駅 出発



3 各県自主活動

(1) 石川県 IYEO

国際交流×料理イベント『世界のやさしい料理教室 日本料理編』①

開催日 2022年11月12日(土)

場 所 ののいちカミーノ

世界のやさしい料理教室 Vol.1～日本～
金沢大学の留学生のみなさんと
大根を人生で初めて食べたという学生さん
もいました！



国際交流×料理イベント『世界のやさしい料理教室 日本料理編』②

開催日 2023年12月25日(月)

場 所 金沢大学調理室



2023年12月には、金沢大学で食品ロスと学生の健康問題に取り組む学生チーム わこころに協賛し、国際交流×料理のイベントを開催しました。

様々な国から石川県に留学中の在日外国人と、石川県の大学に通う日本人学生が、日本料理を通して交流を深めるきっかけを作ることができました。

参加者からは、日本料理を楽しみながら学ぶと同時に、お互いの食文化や価値観などを、料理を通して交流することができたと、好評も得ることができました。

また、今回のイベントで IYEO が協賛したのは、傷があったり、形や大きさが規格に合わないという理由で廃棄されてしまう規格外野菜であり、そうした野菜を使って料理を行うことで、国際交流を深めるだけでなく、参加者みんなが、食の課題に向き合うきっかけにもなったという参加者からの意見もありました。

イベントの企画運営を担当した学生チーム わこころは、今後も継続的にこういったイベントを開催していきたいと検討しているため、IYE0 としても、在日外国人に向けた支援の一環として協力できればと考えています。

国際交流×料理イベント『世界のやさしい料理教室 日本料理編』③

開催日 2024 年 6 月 29 日(水)

場 所 金沢大学調理室

国際交流×料理イベントを金沢大学で開催！

6 月 24 日(水)、IYE0 と薄井青果の協賛で、学生チームころころが金沢大学で『国際交流×料理』のイベントを開催しました。

日本、タイ、インドネシア、ブラジル、フランス、マレーシア、中国の 7 カ国から合計 16 人の学生が参加しました。

今回は薄井青果さんから、加賀太きゅうりや甘栗南瓜、加賀きゅうりなど石川県の伝統野菜を協賛いただき、そのお野菜を使って参加学生みんなで料理を作りました。

できた料理は、加賀野菜の天ぷら、野菜たっぷり炊き込みご飯、水餃子などなど！

みんなで頑張って作った料理は、とっても美味しかったです。今回のイベントで初めて会った学生さん達も、料理イベントが終わる頃にはとっても仲良くなっていました！

料理を通して、国際交流を深めるだけでなく、石川県の野菜の魅力を知ることができました。

今後は毎月 1 回のペースで開催していく予定です。



(2) 富山県 IYE0

「オーストリア文化講座」～ウィーンの伝統とカフェ文化～

講 師 ツォウベク・ウオルフガングさん

開催日 2023 年 3 月 17 日(金)

場 所 星槎国際高校富山学習センター ハイブリッド開催

参加者 24 名（オンライン 18 名）でした。

平日の夜の忙しい時間にも関わらずたくさん参加していただきありがとうございます。オーストリアの昔話、伝説なんだか日本みたいだなとわたしは思いました。たくさんのお話があり「楽しかった」という声もあり、うれしく思います。



＊＊オーストリア文化講座＊＊

～ウィーンの伝説とカフェ文化～

ウィーンはオーストリアの首都であり、森に囲まれた美しい街として、二千年の歴史を誇り、古典文化と音楽の都です。今回は、ウィーンにまつわる伝説やカフェ文化について、ジョウベクさんにお話をさせていただきます。

2023年3月17日（金）18：30～20：00

講師 ジョウベク・ヴォルフガングさん

富山大学文学部教授

オーストリア出身、ウィーン大学でドイツ文学と講義を専攻。数回留学や出張を経て日本の伝統文化に興味を持ち、1990年に日本の伝統文化を研究するために東京、京都府立総合文化センター、山梨大学、富山大学でドイツ語を専攻。台湾でも滞在した経験。2010年に富山大学に赴任。料理が好きで、オーストリア料理のレシピ本「グッツェン先生のウィーン料理教室～ウィーン・シュコフィッシュと私」を出版。著者は日本人です。

会場 星槎国際高校富山学習センター（オンライン併用）

富山市駅前町 1-2-3 OCビル5 階

参加費 無料

<申込み> 右側のQRコードからお申し込みください。＊＊＊＊
オンライン参加の場合は後日、参加費をメールで連絡します。
※お申し込みは富山県庁（2024）までお申し込みください。

＊お問い合わせ先 富山県青年国際交流機構（富山県 | YEO）
E-mail: toyamaiyee@gmail.com

富山県青年国際交流機構とは？
内閣府主催青年国際交流事業の協賛者である団体です。富山県内で国際交流イベントを開催し、みなさんと世界をつなぐお手伝いをしています！
内閣府による令和6年度青年国際交流事業協賛品があります。
3月17日（金）12：00～13：00（申込受付：3月15日（水）12：00）

内閣府青年国際交流事業説明会 & 「カナダに学ぶ多様性社会」

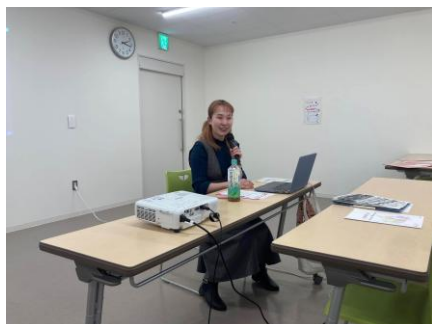
講師 ウエイジア・ジュウさん

開催日 2023年3月17日（日）

場所 星槎国際高校富山学習センターハイブリッド開催

参加者 20 名（うちオンライン 6 名）

カナダがいかにして多様性社会をリードするような国になったか、その道は平坦ではなかったことがよくわかりました。多様性を政策に反映するため、政府の大臣などをい



んなバックヤード（民族、障害、性的マイノリティ、など）を持つ人をわざ

と、多くいれているのも面白いな、と感じました。いつか実際にカナダに行ってみたいです！講師をつとめていただいたウエイジア・ジュウさんはほんとに日本語が上手でした。高岡に6年

住んでおられ、もうずっとここにいたい！と言われていて、外国の人にとって日本、高岡が魅力のある街と受け止められていて光栄に思いました！ジュウさん、素敵なお話ほんとにありがとうございました。

内閣府青年国際交流事業説明会
＆
“カナダに学ぶ多様性社会”

令和6年3月17日（日）14:00～15:30

～ふろく～

※ 令和6年度 内閣府青年国際交流事業協賛品

※ お話 「カナダに学ぶ多様性社会」

講師 ウエイジア・ジュウさん

高岡市多文化共生推進員

カナダケベック州モントリオール市出身。英語・中国語・フランス語・日本語に堪能。持ち前の語学力を活かして国際交流・多文化共生事業でご活躍。

※ 協賛コーナー

▶ 開催方法 オンライン併用（ZOOM使用）

▶ 場所 星槎国際高校富山学習センター
富山市駅前町一丁目2番3号 CICビル5F

▶ 参加費 無料

▶ 申し込み QRコードからお申し込みください。
富山県青年国際交流機構 事務局
E-mail: toyamaiyee@gmail.com（随時）

富山県青年国際交流機構とは？
内閣府主催青年国際交流事業の協賛者である団体です。富山県内で国際交流イベントを開催し、みなさんと世界をつなぐお手伝いをしています！

当日参加OK

国際交流フェスティバル 2023 in TOYAMA

開催日 2023 年（令和 5 年）11 月 12 日（日）

場 所 オーバード・ホール/中ホール

「国際交流フェスティバル」に毎年ブース出展しています。

内閣府の国際交流事業、当団体の活動紹介、そして、韓国青年の地方プログラム受入れについて説明させていただきました。

たくさんの方に興味もってもらえたのが良かったです！！国際交流の輪をどんどん広げて行きたいです！



（3）長野県 IYEO

ワールドフェスタ出展

開催日 2022 年 11 月 3 日

場 所 長野市セントラルスクエア

ネパールにさくら体育館を建設する活動の報告をしました。
また同じブースでミャンマーの民主化を支援するみなさんがミャンマーカレーを販売しました。



World Study Café（オンライン）

開催日 2023 年 3 月 11 日（土）15:30～17:30

テーマは “あなたの新しい世界が開くエジプトの旅”

エジプト在住のアブデルミギード美幸さんからお話を聞きました。



しんじくんに聞く！青年海外協力隊

開催日 2023 年 9 月 27 日（水）

長野県民が開拓したブラジルにある村で青年海外協力隊として活動する長野県 I Y E O メンバーからオンラインでお話を聞きました。



	
Online 第94回 2023年2月18日(土) ネパールに住んでいるスニタさんの人生とこれからについてお話を聞きました。スニタさんは、長野に住んでいたころ、長野県 IYEO でも活動していた方です。故郷のネパールの村会議員としてごみ問題などのネパールの社会課題解決に向けて、日本で学んだことを活かしたいと話していました。	Online 第95回 2024年3月30日(土) 世界青年の船の既参加青年で日本語パートナーズで活動した経験のある方からお話を聞きました。



・・・日本青年国際交流機構（IYEO）とは・・・

内閣府（総理府・総務庁）主催等国際交流事業の既参加者で構成する団体です。各県内に組織があり国際交流・協力・多文化共生等の事業を開催し、みなさんと世界をつなぐお手伝いをしています！



編集後記

北信越ブロックかわら版 Vol.1 ではコロナ下、苦労してオンラインを使いながら活動していた様子が分かります Vol.2 では対面が戻り、受け入れも再開し、少しずつ戻ってきました。活動の数も一気に増えました。ブロックのみなさん、活動おつかれまでした。

新潟県青年国際交流機構 会長 田窪 美帆

<https://www.facebook.com/niigataiyeo/>

富山県青年国際交流機構 会長 飯田 良智

<https://www.facebook.com/toyama.iyeo/>

石川県青年国際交流機構 会長 薄井 壮登志

<https://www.facebook.com/ishikawa.iyeo/>

福井県青年国際交流機構 会長 小林 仁志

<https://www.facebook.com/fukui.iyeo/>

長野県青年国際交流機構 会長 新井 美貴子

<https://www.facebook.com/nagano.iyeo/>

発行 日本青年国際交流機構北信越ブロック

日南田 美幸（北信越ブロック幹事）